



生涯学習通信 生涯学習推進会議普及・啓発部会

《わたしと生涯学習》 4

これから何か始めようと考えている方に少しでも参考になればと思い、「わたしと生涯学習」と題して、現在「生涯学習推進に携わっている方」「生涯学習を实践されている方」に【生涯学習について日ごろ考えていること】【生涯学習に实际取り組んでいること】などを紹介していただきました。

学びのまちづくりに

天野正之

学習という言葉を目にするとか、重いものがのしかかった感じがしますが、本市の生涯学習推進に係わってきた私にとって、その言葉に抵抗を感じられなくなったように思えます。それは、学習という言葉がやさしく受け止められるようになったからです。

今の世の中は、科学技術の進歩に伴い急激に発展し、目まぐるしく変化しています。その中であって人々が時代の変化に適応しつつ、生活の向上を目指して、社会的な自己実現を図るためにそれぞれの年代において、自分の考えていること、やってみたいことを実際にするために、自ら学ぶことが生涯学習であると考えられるようになったからです。

そう考えると、現在趣味として文化的・体育的活動、ボランティア活動などに取り組んでいる人々は皆、生涯学習の实践者であるといえます。

私は、学校勤めの終わりに近いころ、子どもたちと触れ合いながら何かできることは、と考えて始めたのが菊づくりでした。何も知らずに始めた菊の栽培、

暗中模索とはこのこと、幸いに子どもたちの熱心さに助けられ管理に励んだ五ヵ月「つぼみ」を持った大輪の花が開いたときの美しさ、ほのかな香り、きれいな花のそばで子どもたちと喜び、感動した日から早くも十年、その想いが忘れられず以来菊の花を庭先に咲かせています。ですが、何年かかっても思うように作れず苦心しているのが現状ですが、十月の開花を楽しみに育てています。

今年も近所の方々に見ていただいたり、地域で開かれるイベントの会場に飾り参加者に鑑賞していただき、楽しみ喜んでいただければと思っています。

近年世の中の豊かさをバックに園芸に対する関心が高まり、家庭における花づくりが盛んになってきたように思われますが、地域全体としての運動まで発展していません。花づくりを通して、きれいな住みよい町にしていきたいものです。

本市においても、平成六年以来生涯学習推進のための方策が

推進会議の中で検討されてきました。その結果、作成されました都留市生涯学習推進の基となる計画が提示されようとしています。

人は皆、暮らしの中で何かを考え求めて行動するのが常です。求めるものがなんであろうと、その求めたことが、自分の力で実現できたとき、喜びや満足感が得られ充実した日々の暮らしが成り立つのではないでしょうが。

市民一人ひとりが自分をつくるための学びの場を求め合い、交流の輪を広げ地域住民の連帯を形成することができたなら、今問題となっている多くの社会問題の解決のためにも、住みよいまちづくりのための多くの課題にも取り組めると思います。

本市の狙っている生涯学習のまちづくりは、一人ひとりが主体性を持ちながらみんなが参加し学び、考え、実践することが基本となっています。そのためには、市民一人ひとりが生きがいを感じ、豊かに生きるための学びの場を求めて、意欲的に社会参加することが、学びのまちづくりに必要不可欠な要素です。